

新卒者研修「静脈注射Ⅲ-a」 ～安全で確かな静脈注射を身につけよう～

2月12日(水)・14日(金)の2日間で、新卒者を対象に「静脈注射Ⅲ-a」の研修を実施しました。研修では、講義の後に、講義内容を踏まえ、末梢静脈注射実施基準・実施マニュアルに沿って、腕モデルを使用して演習を行いました。研修者が、患者役、看護師役となり、部署の指導者の支援を受けながら、末梢静脈留置針を安全に挿入するための技術を学びました。研修者は、末梢静脈留置針の挿入は、患者が苦痛を伴う看護技術の一つであり、安全でかつ確実に挿入できるよう、今後も知識と技術を高めていきたいとより実感していました。

※インフルエンザ予防でマスクをしています。



【講義の内容】

*看護職キャリア支援教育担当 看護師長より、「末梢静脈注射を安全に挿入するための知識・技術」に関する講義とDVDの視聴、皮膚・排泄ケア認定看護師による、「スキンテアを予防するテープの貼り方・剥がし方」の講義を受けました。

*講義の中で、研修者同士でテープを貼り、正しい剥がし方を体験しました。



【演習】

- *事例をもとに、患者への説明、刺入部位の選択、静脈留置針の刺入・固定・抜針の一連の流れを行いました。
- *マニュアルに沿って、手順や留意点を確認しながら、真剣な表情で取り組んでいました。
- *研修者同士で駆血し、安全で確実な血管の選択や患者の行動の妨げにならない部位を熱心に確認していました。



♥新人教育に関して、何かご意見やご要望などありましたらお気軽にご連絡ください。

看護職キャリア支援 教育担当